

設計変更理由書

神戸市

工 事 名	新太山寺トンネル非常警報設備更新工事
<p>設計変更の概要</p> <p>1. 工期延期の反映（変更第1回分）</p> <p>2. 既設受電盤～照明分電盤間の信号線撤去・更新取り止め</p> <p>3. 終点側警報表示板支柱基礎増打ち範囲変更</p> <p>4. ガードレール一時撤去・再取付 追加</p>	
<p>設計変更の理由</p> <p>1. 第1回目の設計変更で工期を32日延期したので、増加費用を反映する。</p> <p>2. 現地調査の結果、既設照明分電盤に受配電異常信号を出力する機能がないことが判明したため、信号線（EM-FCPEES0.9-5P 102m）の更新及び既設撤去を取り止める。</p> <p>3. 警報表示板の支柱基礎について、現地で掘削したところ、擁壁の基礎が支柱基礎に向かって斜めにせり出していたため、当初設計通りにコンクリートを増打ちできないことが判明したので、増打ち範囲を変更する。</p> <p>4. 終点側ガードレールが工事の支障になるため、一時的に撤去し、工事完了後に再取り付けする。</p>	